

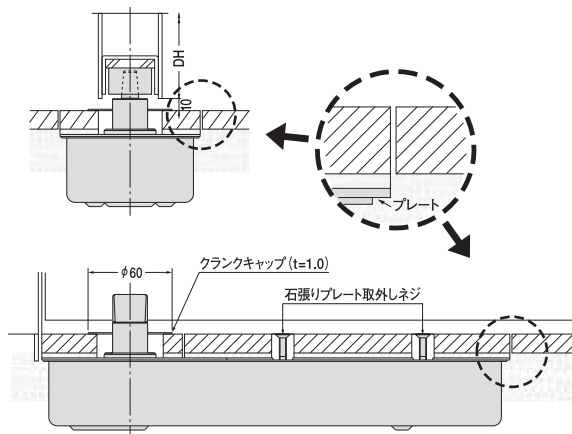
石張り・じゅうたん張りフロアヒンジ 取扱説明書

石張りフロアヒンジ

11～25mm厚の石張り納りに対応出来るよう、主軸 **17・22・27mm** 伸ばしのフロアヒンジを各品番ごとに設定しております。プレートの納め方はAタイプ・Bタイプがあります。各フロアヒンジのプレートサイズと石張りプレート取外しネジの位置は各品番の図面をご参照下さい。

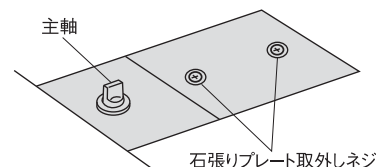
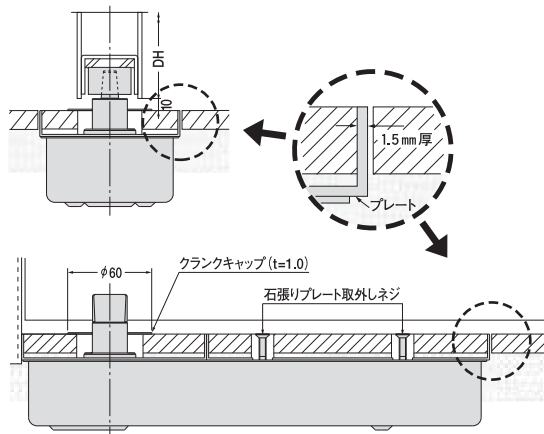
Aタイプ

目地を付けない石張り仕上げ



Bタイプ

プレート厚みの目地を付けた石張り仕上げ

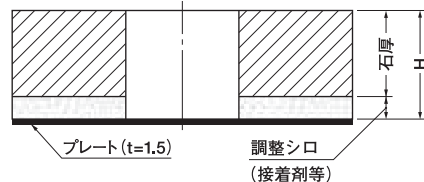


石張りフロアヒンジの石の裏面に、油洩れ時の油の浸透を防ぐ為、裏面処理剤を塗布して下さい。

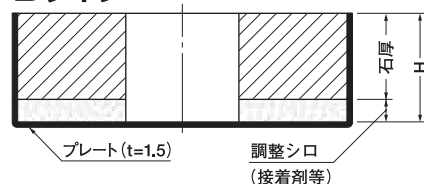
■品番の選び方

- 石厚が 11～15mm の場合 H寸法は **17mm**
 - // 16～20mm の場合 H寸法は **22mm**
 - // 21～25mm の場合 H寸法は **27mm**
- になりますので、各々石厚に応じて
接着剤等で高さを調整して使用して下さい。

Aタイプ



Bタイプ



石 厚 mm	調整シロ mm	H寸法 mm	プレートタイプ	
			Aタイプ	Bタイプ
11	6	17	I-A-17	I-B-17
12	5			
13	4			
14	3			
15	2			
16	6	22	I-A-22	I-B-22
17	5			
18	4			
19	3			
20	2			
21	6	27	I-A-27	I-B-27
22	5			
23	4			
24	3			
25	2			

一般ドア用

30	H-501	H-835	2250
40	H-511	H-845	2350
H-1300	H-522	H-855	2450
H-1400	H-505		2550
	H-515		
A-1300	H-525	O-835	US-2250
A-1400		O-845	US-2350
A-1500		O-855	US-2450
A-1600			US-2550
USH-1300			
USH-1400			

注) 1. ストップ(S) 付は同一寸法です。
2. 石張りプレートは納り図をご参照下さい。

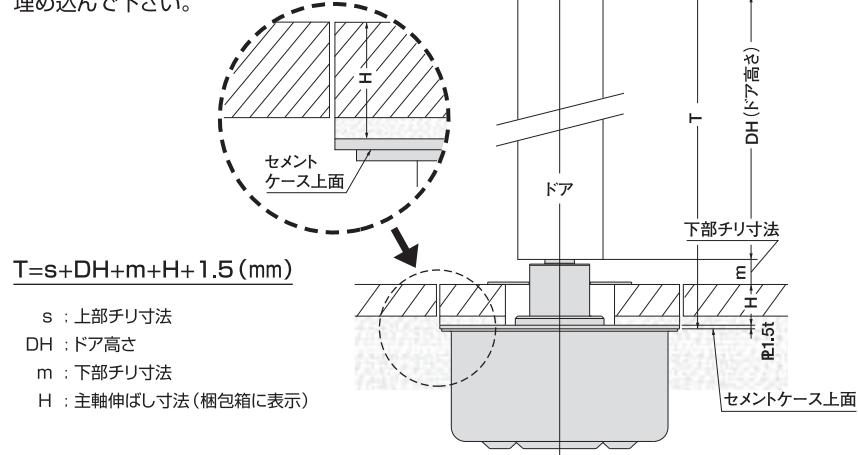
強化硝子ドア用

E-130	G-1300	E-511	E-835
E-140	G-1400	E-522	E-845
E-1300	G-1500		O-835G
E-1400			O-845G
USE-1300			
USE-1400			

注) 1. ストップ(S) 付は同一寸法です。
2. 石張りプレートは納り図をご参照下さい。

■フロアヒンジ埋込み寸法

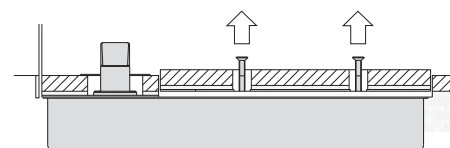
上枠下面から、セメントケース上面までの寸法が T になるように、セメントケースを埋め込んで下さい。



$$T = s + DH + m + H + 1.5 \text{ (mm)}$$

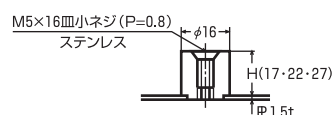
s : 上部チリ寸法
DH : ドア高さ
m : 下部チリ寸法
H : 主軸伸ばし寸法 (梱包箱に表示)

■石張りプレートの外し方



- ① 大プレート側のプレート取外しネジを緩め、
- ② ネジを指でつまんで上に持ち上げてプレートを外して下さい。
- ③ 各種調整は別紙取扱説明書をご参照下さい。

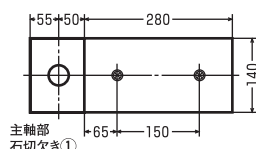
●石張りプレート取外しネジ



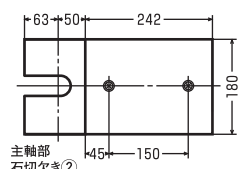
石張りAタイプ 一般ドア用

中心吊り

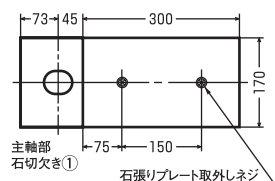
■ 30・S-30



■ A-1300・A-1400

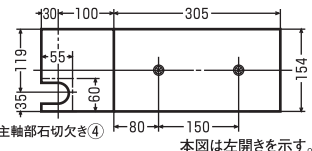


■ H-855・HS-855

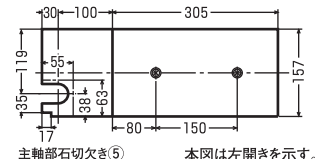


偏出吊り (左右勝手があります。)

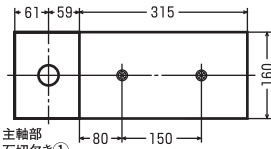
■ 2250・2350・2450・2550



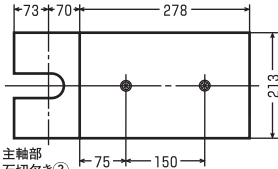
■ 2250・2350・2450・2550 K317型



■ 40・S-40

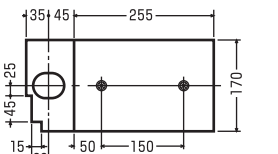


■ A-1500・A-1600

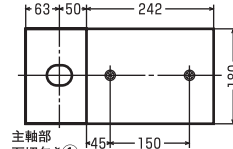


持出吊り (左右勝手があります。)

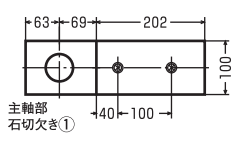
■ O(S)-835・O(S)-845



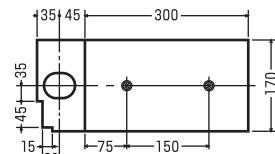
■ H(S)-1300・H(S)-1400



■ H(S)-501・H(S)-511・H(S)-522 ■ H(S)-505・H(S)-515・H(S)-525

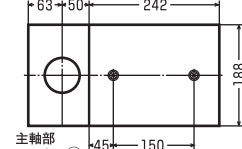


■ O-855・OS-855

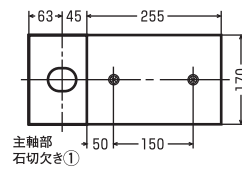


防曇形

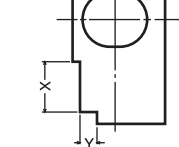
■ USH(S)-1300・USH(S)-1400



■ H(S)-835・H(S)-845



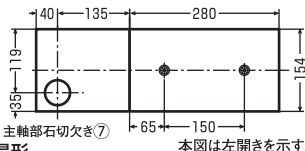
●切欠き寸法



切欠き寸法が左図と異なる場合は、XY寸法をご指示下さい。

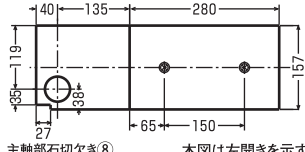
防曇形

■ US(S)-2250・US(S)-2350・US(S)-2450・US(S)-2550



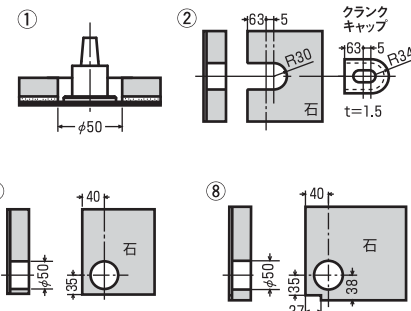
防曇形

■ US(S)-2250・US(S)-2350 K327型 US(S)-2450・US(S)-2550 K327型



〔持出吊り〕の場合、ドア厚 80mm 迄はプレート後部のクリアランスを 3mm 以上として下さい。3mm 以下の時は、ドアを吊込んだままではプレートの脱着が出来ません。ドア厚 80mm 以上の場合にはご相談下さい。

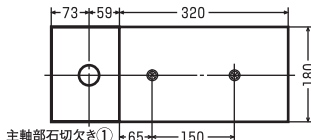
●主軸部石切欠き



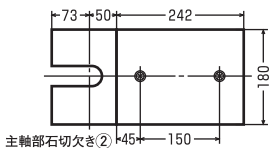
石張りAタイプ 強化硝子ドア用

中心吊り

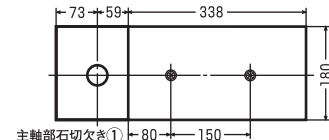
■ E-130・ES-130



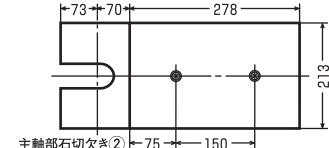
■ G-1300・G-1400



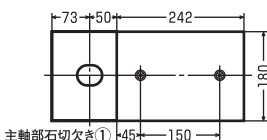
■ E-140・ES-140



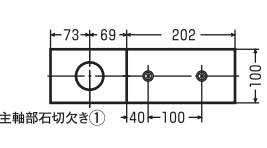
■ G-1500



■ E(S)-1300・E(S)-1400

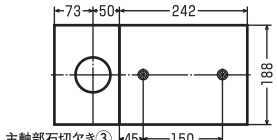


■ E(S)-511・E(S)-522

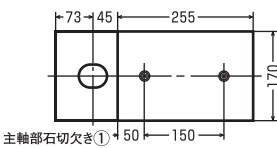


防曇形

■ USE(S)-1300・USE(S)-1400

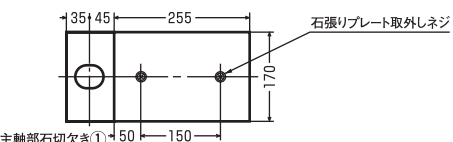


■ E(S)-835・E(S)-845

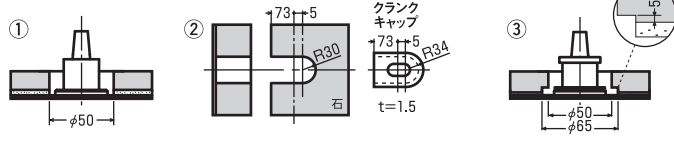


持出吊り

■ O(S)-835G・O(S)-845G



●主軸部石切欠き

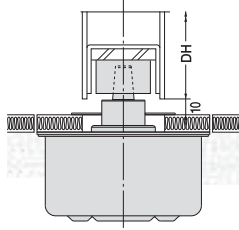
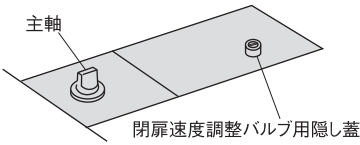


一般ドア用

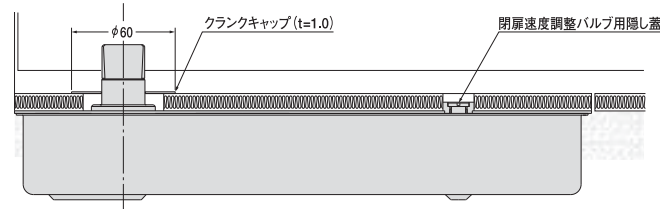
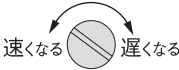
強化硝子ドア用

じゅうたん張りフロアヒンジ

じゅうたんの厚みに応じ、主軸寸法を伸ばしております。下記品番につき厚み **5・7・10mm** を設定しております。
各フロアヒンジのプレートサイズと閉扉速度調整バルブ用隠し蓋の位置は各品番の図面をご参照下さい。



閉扉速度（第二速度）を調整する場合は、蓋を取り、中にあるバルブを回して調整して下さい。



一般ドア用

H-1300 H-1400	H-501 H-511 H-522	H-835 H-845 H-855	2250 2350 2450 2550
A-1300 A-1400 A-1500 A-1600	H-505 H-515 H-525	O-835 O-845 O-855	

注) ストップ (S) 付は同一寸法です。

強化硝子ドア用

E-1300 E-1400	E-511 E-522	E-835 E-845
G-1300 G-1400 G-1500		O-835G O-845G

注) ストップ (S) 付は同一寸法です。

本体の調整及び取替えが出来るよう、フロアヒンジのプレートの大きさにじゅうたんを切込んで、はがせるようにして下さい。

じゅうたん張り 一般ドア用

中心吊り

■ H(S)-1300・H(S)-1400

■ A-1300・A-1400

■ A-1500・A-1600

■ H(S)-501・H(S)-511・H(S)-522
■ H(S)-505・H(S)-515・H(S)-525

■ H(S)-835・H(S)-845

■ H-855・HS-855

持出吊り

■ O(S)-835・O(S)-845

■ O-855・OS-855

偏心持出吊り

■ 2250・2350・2450・2550 (左右勝手があります。)

●切欠き部
切欠き寸法が上図と異なる場合は、XY寸法をご指示下さい。

●閉扉速度調整バルブ用隠し蓋

じゅうたん張り 強化硝子ドア用

中心吊り

■ E(S)-1300・E(S)-1400

■ G-1300・G-1400

■ G-1500

■ E(S)-511・E(S)-522

■ E(S)-835・E(S)-845

持出吊り

■ O(S)-835G・O(S)-845G

●閉扉速度調整バルブ用隠し蓋

●主軸部じゅうたん切欠き

①

②

③

④